

江戸川区 PR キャラクター選定委員会  
委員長 藤崎 圭一郎（東京藝術大学美術学部デザイン学科）

今回、江戸川区の「顔」となるキャラクターを選ぶという大任の一翼を担わせていただきましたが、最終的には区民の方々に長く愛してもらえるキャラクターを選ぶことができましたと確信しています。

江戸川区にはさまざまな領域にたくさんの公式キャラクターがすでに存在しています。たとえば、金魚応援キャラクター「えど金ちゃん」、農業応援団長「えどちゃん」、銭湯応援キャラクター「お湯の富士」、江戸川区民まつりのマスコット「ハッピーちゃん」など、いずれも個性的で親しみ深いキャラクターです。しかし、江戸川区全体の「顔」になるキャラクターがないという問題意識から始まったのが、今回の江戸川区 PR キャラクター公募でした。

選考委員会では 3,696 点の応募作品のなかから、「長く愛されうる親しみやすさ」「オリジナリティ」「インパクト」「江戸川区らしさの表現具合」「さまざまな使用シーンに展開できる汎用性」「着ぐるみにしたときの可動性」などを審査の指標としながら最優秀候補 5 点を選出し、区民投票に結果を委ねました。

区民投票で選ばれた「エドリバー」は、上に挙げた選考指標のいずれも十分に満たすものです。強烈なビジュアルのインパクトで話題性を喚起することを狙うものではなく、公共施設や区の刊行物やウェブサイト、商店街、お祭り、ウェブなどいろいろなところに顔を出して、人をなごますやさしい空気感を届けてくれる。そのやさしい佇まいは「ともに生きるまち」を標榜する江戸川区にふさわしいものと考えます。今後「エドリバー」がどんな活躍をしてくれるか、皆さん楽しみにしててください。